

調査世帯の皆様には日々お忙しい中、長期間に渡り家計消費状況調査にご回答いただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

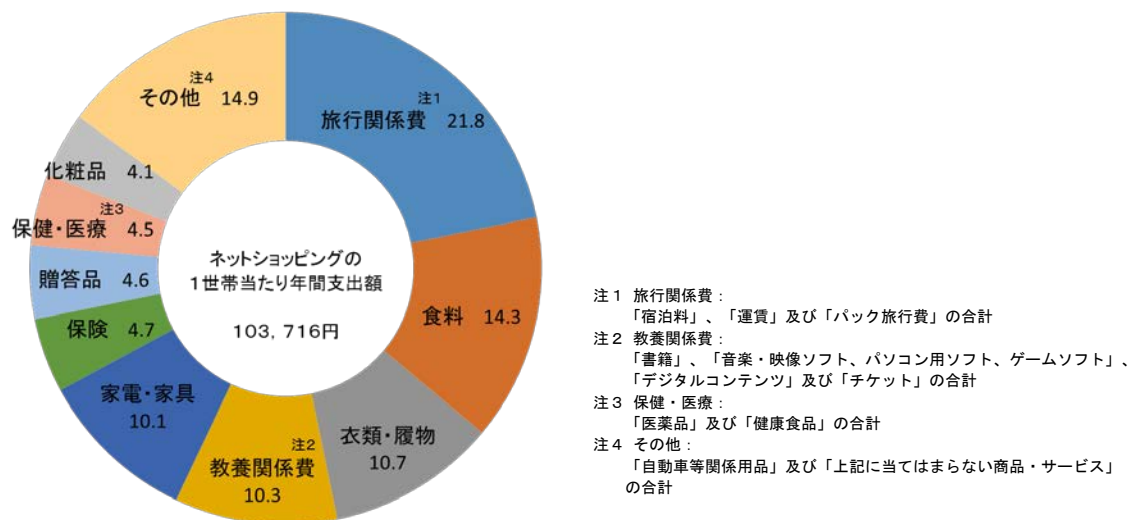
この調査の結果からは様々なことが分かりますが、その中から幾つかをご紹介します。

## その1 ネットショッピングで最も支出割合が高いのは「旅行関係費」

皆様にご記入いただいた調査票Bの4ページにある「インターネットを利用して購入した商品・サービスの支出額」からは、ネットショッピングでどのような商品・サービスを購入しているかが分かります。

ネットショッピングを利用した支出額の内訳を見ると、「旅行関係費」の支出が21.8%と最も高く、次いで「食料」が14.3%、「衣類・履物」が10.7%、書籍や音楽ソフトなどの「教養関係費」が10.3%、「家電・家具」が10.1%となっています（図1）。

図1 ネットショッピングの項目別支出割合（%）（二人以上の世帯 2015年平均）



## 統計局からのお知らせ

○統計情報提供アプリ「アプリDe統計」、「マップDe統計」配信中

総務省統計局及び（独）統計センターでは、スマートフォン・タブレット端末で身近な政府統計データを提供するアプリ「アプリDe統計」や、地図上で小地域を分析する機能【jSTAT MAP】をビジネスでの外出先等で手軽にタブレット端末から利用できるアプリ「マップDe統計」を配信中で、多くの皆様にご利用いただいています。

お使いのスマートフォン・タブレット端末から、Android版は「Google Play」より、iOS版は「App Store」より無料でインストールすることができます。ぜひご利用ください。

※Android、Google Playは、Google Inc.の商標です。iOS、App Storeは、Apple Inc.の商標です。

家計消費状況調査については、総務省統計局のホームページでも紹介しています。

URL <http://www.stat.go.jp/data/joukyou/index.htm>

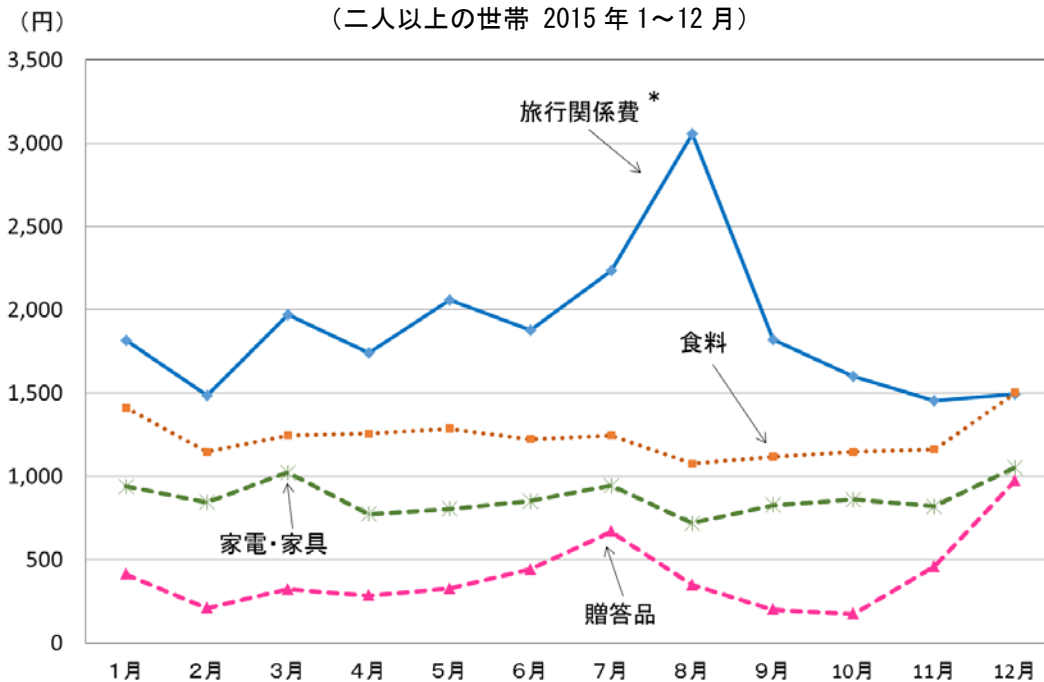
家計消費状況調査

検索

## その2 ネットショッピングでも「旅行関係費」は夏休み時期の8月、食料は年末の12月の支出が最も多い

ネットショッピングを利用した支出額を月別にみると、「旅行関係費」は多くの方が夏休みの8月が最も多くなっています。また、「食料」は年末の12月が多く、「家電・家具」は多くの方がボーナスシーズンの12月、7月のほか、年度末の3月が多く、「贈答品」はお歳暮やお中元シーズンの12月と7月の支出が多くなっています（図2）。

図2 ネットショッピングを利用した月別支出額  
（二人以上の世帯 2015年1～12月）



\* 図1の注1を参照

## Q&A ～総務省統計局編～

Q 総務省統計局では家計消費状況調査のほかにどのような調査を行っているのですか？

A 総務省統計局は、我が国に住んでいる全ての人口などを調べる「**国勢調査**」や完全失業率など就業状態を調べる「**労働力調査**」、世帯の家計収支を調べる「**家計調査**」などを実施しその結果を公表しています。また物価の変動を測定する「**消費者物価指数(CPI)**」などを作成し公表しています。

Q 総務省統計局はどこにあるのですか？

A 総務省統計局は、いわゆる官庁街である、東京都千代田区「霞が関」にはありません。霞が関からはちょっと離れた新宿区の若松町にあります。最寄り駅は、都営大江戸線の若松河田駅になります。また、同じ敷地内に、統計資料館などもありますので、お近くにお越しの際は、ぜひ見学にいらしてください。

Q 統計資料館とは、どのような資料を展示しているのですか？

A 統計資料館では、明治初期からの統計に関する貴重な文献や第一回国勢調査の記録資料・調査用品をはじめ、一般社団法人 情報処理学会が情報処理技術遺産として認定した我が国初の統計集計機である「川口式電気集計機」と同機で使用した入力用カードを作成する「亀の子型穿孔機」などの古い集計機器を展示しています。統計資料館に関する詳細については、以下のサイトをご覧ください。 URL <http://www.stat.go.jp/library/shiryo.htm>

統計資料館

検索

「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」でも、統計データ等の各種統計情報がご覧いただけます。

URL <http://www.e-stat.go.jp/>

e-stat

検索